

うるま

支部設置10周年記念特集号

VOL. 13



沖縄支部報

社団法人 日本補償コンサルタント協会沖縄支部

社団法人 日本補償コンサルタント協会

倫 理 綱 領

社団法人日本補償コンサルタント協会は、公共事業の有する意義並びに地域社会及び個人に及ぼす影響の重要性に鑑み、会員がその専門的知識と経験を活用して、諸権利の調整並びに補償の適正な実現に資し、もって公共事業の円滑な推進と公共の福祉の増進に寄与することが補償コンサルタントとしての使命であり、常に倫理の高揚と使命の達成に努めるものであることを宣言し、ここに会員の総意に基づいて倫理綱領を定め、会員がこれを遵守して、良心に従い誠実に職務を遂行することを誓うものである。

1. 資質の向上と品位の保持

会員は、社会の進展と複雑多様化する補償業務に対処するため、常に知識技能を研鑽し、専門職業家としての資質の向上と、品位の保持に努め、社会的評価の向上を図らなければならない。

2. 公正の維持

会員は、補償コンサルタント業務の公共性に鑑み、常に厳正中立の立場に立って業務を行い、公正を欠くことのないよう特段の注意を払わなければならない。

3. 守秘義務

会員は、業務上知り得た秘密を他に洩らしてはならない。ただし、依頼者から許されている事項についてはこの限りではない。

4. 不当競争の禁止

会員は、業務の受注にあたり、不当な競争をしてはならない。

5. 相互協力

会員は、業務の遂行にあたり、必要のあるときは、会員相互間の技術提携あるいは他の専門家の協力を求めるように努めなければならない。

6. 法令等の遵守、名誉保持の義務

会員は、法令、本会の定款、規則、規程その他の定めを遵守し、直接であると間接であるとを問わず、自己又は他の会員若しくは協会の名誉又は信用を傷付けるような行為をしてはならない。

(第4回通常総会決議)

目 次

支部設置10周年記念特集

1. 挨拶 1
 (社)日本補償コンサルタント協会沖縄支部長 島袋 精次
2. 祝 辞
 沖縄総合事務局次長 霜 上 民 生 3
 沖縄県土木建築部部長 安慶名 正 行 5
 名護市長 岸 本 健 男 7
 (社)日本補償コンサルタント協会会長 臺 健 8
3. 特別寄稿
 沖縄支部設置10周年に想うこと
 (社)日本補償コンサルタント協会専務理事 館 形 博 9
4. 沖縄支部設置10年のあゆみ 11
5. 沖縄支部役員の変遷 13
6. 支部設置10周年記念事業
 支部設置10周年記念式典及び祝賀会 14
 功労者表彰を受賞して
 (株)国土鑑定センター代表取締役 仲 本 政 雄 15
 (有)環境エンジニア取締役 我那覇 和 子 16

| | |
|--|----|
| 写 真 編 | 18 |
| 支部設置10周年記念親睦交流会 | 24 |
| 親睦交流会に参加して (株)鑑定ソリューション取締役専務 比 嘉 健..... | 25 |
| 支部設置10周年記念親睦ゴルフコンペ | 29 |
| 7. 本部役員及び各委員会委員 | 30 |
| 8. 沖縄支部会員紹介 | 32 |





挨拶

(社) 日本補償コンサルタント協会

沖縄支部長 島袋 精次

沖縄支部は、昭和52年に沖縄県部会として会員6社で発足し、昭和57年4月1日には、九州支部の一員として全国会員の仲間入りをしております。

沖縄支部は、会員の強い熱烈な要望と、協会本部のご理解とご英断とによりまして九州支部から分離して沖縄支部を設置するための方策等が検討され当時の建設大臣の承認を得て、協会の定款を改正し、平成4年6月1日に全国10番目の支部として設置されました。

沖縄支部設置に当って、ご尽力下さった協会本部の相川公二前会長、館形博専務理事と役職員の皆様、沖縄地区用地対策連絡会の起業者各位の深いご理解と温かいご支援に対し衷心より感謝申し上げる次第でございます。

なお陰の功勞者として語らなければならないことは、有限会社環境エンジニアの初代社長、故我那覇生順氏のことであります。

彼は、生粋の技術屋で沖縄における補償コンサルタント業務の草創期に会員の指導と育成に尽力し、そして支部の運営発展に貢献されました。

本来ならば、本席は彼の出番であったはずですが諸行は無常で誠に残念であります。

彼は、浄土の世界で本日の祝典を喜び、優しく見守ってくれていることを信ずるものがあります。思えば、この10年間で多くの先達を失いました。併せてご冥福をお祈りいたします。

さて、補償コンサルタントの使命は、公共事業の円滑な推進と公共の福祉の増進に寄与することにあります。

補償コンサルタント業務においても、情報公開法の施行に伴い成果品の品質の向上、説明責任がこれまで以上に強く求められる時代になりました。

私達は、今後実施される北部振興事業に伴う公共用地の円滑な取得に、用地補償業務に関する専門家集団として、積極的に参画して行く積りです。

現在の補償コンサルタント業界を取り巻く環境は厳しく、昨今の公共事業にまつわる不祥事、政治不信、景気の長期に亘る低迷等構造的な不況のもと、経営者の意識改革と経営

の合理化、新規業務の開拓なくして将来への明るい展望は望めないものと思います。

私達は、この苦難の時を不退転の決意で前進して行かねばなりません。

支部設置10周年の節目を迎えたことを機に、協会が定めた倫理綱領を遵守し、講演会、研修会の実施、補償事例の研究等業務の研鑽を行い、会員の資質の向上及び経営基盤の安定強化に努め、協会本部及び各支部との関係を密にして、21世紀にふさわしい活力のある支部づくりに努める所存でございます。

今後とも尚一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



祝 辞

沖縄総合事務局

次長 霜上民生

「社団法人日本補償コンサルタント協会沖縄支部」の設置10周年の記念式典にあたり、祝辞を述べさせていただきます。本日は、日本で初めての地方開催となった「九州・沖縄サミット首脳会合」の会場として世界の注目を集めた、ここ「万国津梁館」での「社団法人日本補償コンサルタント協会沖縄支部」設置10周年記念式典が、このように盛大に開催されましたことに対し、心からお祝いを申し上げます。

さて、貴支部は、補償コンサルタント業を含む個人又は法人の所属職員の資質の向上及び補償コンサルタント業務の進歩改善を図ることにより、広く社会公共の福祉の増進に寄与することを目的に設立された「社団法人日本補償コンサルタント協会」の「沖縄支部」として18会員で設置され、10年を得た今日、初期の目的は達成され、会員も33会員と大きく発展していることは、まことに喜ばしい限りでございます。

これも、ひとえに島袋支部長をはじめ歴代の支部長、そして各会員の日頃の努力のたまものと心から敬意を表するものであります。

皆様の「補償コンサルタント業務」は、私が会長をつとめております沖縄用対連の会員や私も沖縄総合事務局が公共事業用地を取得する際、「必要不可欠な業務」であり、日頃から大変お世話になっております。

この場をお借りして、改めてお礼を述べさせていただきます。

用地取得業務においては、補償対象物件が適正に調査・算定され、地権者や関係人等に対し、「適正な補償」として理解が得られるとともに、情報公開にも対応でき、さらには、説明責任も十分に果たせることが求められているとおもいます。

よって、用地取得業務においては、専門的な知識・技能そして、豊富な経験を有し補償業務に精通している「日本補償コンサルタント協会沖縄支部」の役割は多大なものがあり、また期待するものであります。

「用地取得業務に関する最近の動き」としましては、まず1つ目は、土地収用法が34年ぶりに抜本的な改正がなされ、去る7月10日から施行されています。

その改正に伴って「損失補償基準」も政令化され、「収用」と言う強制性と「任意」が

同一補償になりました。

次に、2つ目として、公共事業に必要な土地を提供していただく方たちの生活再建措置を講ずることから「代替地情報提供システム」が構築されました。

3つ目に、用地取得業務のスピード化が求められているなか、総理の諮問機関であります「総合規制改革」の「重点6分野に関する中間とりまとめ」の中で「民間事業者の活用」の措置を講ずる旨、盛り込まれており、そのような観点からも皆様には益々一層の活躍を期待するものであります。

このように、用地取得業務も社会経済情勢や国民の意識の変化等を踏まえ、その変化に対応できる制度と体制作りがなされています。

沖縄県も復帰30年を迎え「平和で安らぎと活力のある沖縄」の実現を目指し新たな歩みをはじめました。

貴支部も本日から新たな目標へ向け、さらなる前進を開始されました。

終わりに本協会・各支部のますますのご発展、そして本日お集まりの皆様のご健勝を祈念いたしまして祝辞とさせていただきます。





祝 辞

沖縄県土木建築部

部長 安慶名 正 行

本日、社団法人日本補償コンサルタント協会沖縄支部の設置10周年記念式典が、沖縄総合事務局霜上次長始め、来賓各位の御臨席のもと、このように盛大に挙行されますことをお祝い申し上げます。

また、全国各ブロックからお越し下さいました各支部長の皆様方に対し、心より歓迎いたします。

貴支部におかれましては、平成4年6月1日設立以来、公共用地の取得に伴う補償業務等を通じ、本県における公共事業の推進に寄与されてきたことに対し、深く敬意を表するものであります。

さて、沖縄支部の設立された平成4年は、沖縄県が本土復帰して20周年の節目の年であり、第3次沖縄振興開発計画がスタートした年でありました。

県においては、沖縄振興開発計画に基づく各種施策を積極的に推進し、社会資本の整備等に努め、着実にその成果を上げてきたところでありますが、なお多くの課題があり、今後とも積極的な対応を行っていく必要があります。

本年は、沖縄が本土に復帰して30周年という新しい時代に向かって飛躍する節目の年であり、沖縄の特性が十分に発揮されるような新しい沖縄振興計画が策定されたところであります。県としても、沖縄都市モノレールの整備や新石垣空港建設事業、中城港湾マリントウシッププロジェクト等、増加する交通需要や多様化する利用者のニーズに対応する空港及び陸上・海上交通のインフラ整備等を重点的に推進していく所存であります。

ところで、公共事業を推進する際に不可欠な公共用地の取得業務は、この10年間で大きな変貌を遂げ、住民の権利意識の高揚や権利関係の多様化・複雑化に伴い、用地取得は年々、難航する傾向にあります。その一方で、これからの公共事業には効率化・スピード化とともに、透明性のある、きめの細かい行政が求められています。

県としては、これらの課題に適切に対処すべく、事業執行体制の強化を図りつつ、公共用地の取得業務に深く精通されている貴支部及び会員各位と連携し、適切かつ円滑な事業用地の取得を推進していきたいと考えております。

今後とも、貴支部及び会員各位におかれましては、本県の公共事業に対する御理解と御協力を賜りますようお願いいたします。

なお、今回の式典に当たり、沖縄支部の活動及び広く社会公共の福祉の増進に多大な功績を残され、栄誉ある表彰を受けられます仲本政雄氏、我那覇生順氏に対し、心よりお祝い申し上げます。

終わりに、社団法人日本補償コンサルタント協会沖縄支部の一層の御発展と会員各位の御活躍、御健勝を祈念申し上げ、祝辞といたします。





祝 辞

名 護 市

市 長 岸 本 健 男

本日ここに、社団法人日本補償コンサルタント協会の沖縄支部設置10周年を祝う記念式典が華やかに開催されますことを心よりお慶び申し上げます。

日本補償コンサルタント協会沖縄支部の皆様におかれましては、補償業務に関する調査研究に努めながら、補償業務の専門家として公共用地の円滑な取得に、ご尽力され、公共事業の計画的な推進や民間取引において広く社会の理解と信頼を築いてこられましたことに対し、行政を預かる者のひとりとして敬意を表する次第であります。

昨年名護市においても、皆様のお力をお借りして、多くの土地、建物等の補償業務を実施し、諸業務を展開してまいりました。

県内外の各自治体におきましては、それぞれの地域特性を活かした21世紀のまちづくりや地域づくりに取り組んでいるものと思料しておりますが、限られた貴重な資源で生活の基盤をなす、土地や建物の有効利用は重要な課題であり、公共事業の推進に果たす補償コンサルタント業務の役割は大きく、たゆまぬ努力と業務に関する情報の提供が必要であります。

今後とも、補償コンサルタント協会の会員各位のご指導ご鞭撻をお願いする次第であります。

結びに社団法人日本補償コンサルタント協会沖縄支部のますますのご発展と会員の皆様のご健勝を祈念申し上げ、ごあいさついたします。



祝 辞

(社)日本補償コンサルタント協会

会 長 臺 健

(社)日本補償コンサルタント協会沖縄支部設置10周年まことにおめでとうございます。誕生以来今日まで、暖かいご指導、ご支援を賜りました沖縄総合事務局、沖縄県、各市町村はじめ関係の皆様様に改めて心からお礼を申し上げる次第でございます。

私達は、国、地方公共団体、公団等の公的主体が行う社会資本整備のための用地の取得とその補償業務に関する民間の唯一の専門家集団としての誇りと自信をもって活動しておりますが、近年、行、財政改革の大きな潮流の中で公共事業を軽んずる論調が見られますことは甚だ遺憾であります。皆さんの中にもすでにお読みになられた方が多勢いらっしゃると思いますが、ローマ在住の塩野七生さんという方がローマ帝国興亡の1,000年を摘て「ローマ人の物語」シリーズを毎年一卷ずつ執筆されておりました最近その第10巻「すべての道はローマに通ず」が刊行されました。その中で作者は、『ローマ人は、インフラの整備を「人間が人間らしい生活を送るために必要な大事業」としてとらえ、その一つである街道網は、前3世紀から後2世紀までの500年間に幹線8万km、支線を加えると15万km敷設し、それを良好な状態で維持管理して平時、軍時を問わず国家の発展に寄与してきた』と述べています。

洋の東西を問わず、産業を発展させ、国民生活を豊かにするためには社会資本の整備が不可欠であり、それを担う公共事業の重要性はいくら強調しても強調しすぎることはありません。

成熟社会における公共事業の再構築に向けて、国土交通省におきまして総合的な長期計画の策定が検討されていると伺っております。

私達は、厳しい経営環境に耐えて、一人一人が資質の向上に努め、専門性に磨きをかけて起業者の方々の良きパートナーたるべく精進して参りたいと思っております。皆様方の一層の暖かいご指導、ご支援をお願い申し上げます。

特別寄稿

沖縄支部設置10周年に想うこと

(社)日本補償コンサルタント協会

専務理事 館 形 博

昨年8月、万国津梁館において、沖縄支部が設置後10周年を迎え、その式典が行われた。当日は、相川前会長をはじめ、墓会長、各支部長の他、多数の起業者の皆様に出席していただき、記念式典も盛大に行われた。島袋支部長の指導力は、もちろんのことではあるが、それを支えてきた沖縄支部所属会員の結集の成果であり、心から敬服するとともに、感謝に耐えないところである。式典が進むにつれ、支部設置の頃の出来事を思い出し、ある意味では一人で感傷にひたっていた。あれからもう10年かということと、まだ10年かという思いも含めてである。私が協会にお世話になることとなったのは、平成2年からであるが、協会の組織等を教えてもらっているなかで、ふと気がついたのは支部規程を何回見ても沖縄支部の言葉が見当たらないことだった。支部規程を見るとどうも支部は、地方建設局等単位に置かれているようであるが、沖縄総合事務局のある沖縄に支部が無い、当初から疑問に思っていたことの一つであった。今回、機会があって当時の事を書いて見たらと言われ、筆を取った次第である。沖縄支部を語る時、忘れられないこの人をおいては語ることはできない。忘れられないこの人は亡我那覇さんである。我那覇さんは、支部の設置に情熱をかけられたことはもちろん、支部設置の披露の席で司会を務め、全てのセレモニーが終わって間もなく病に倒れられ、今日の支部の発展を見ることなく帰らぬ人となってしまった方である。今頃は、支部の発展を何よりも喜んでくれているのではないだろうか…。我那覇さんと現在の島袋支部長とのコンビの良さも早い時期に沖縄支部ができた大きな理由であることも付け加えておきたい。

平成3年の頃だと思う。前述したご両人が協会本部に来られ、沖縄支部を設置したいとの話が持ち込まれ、同時に会員予定数、予算規模等について、説明がなされた。沖縄支部の無いことに疑問を持っていたこともあり、関心を持って接したものである。何よりも沖縄県は、当時九州支部に入っていたので、九州支部がどのように答えてくれるかであったが、当時の九州支部長の故福島さんも喜んで賛意を表してくれた。本部では、①定款の改正、②沖縄支部に対する地方交付費等の検討を行うことになったが①「定款」の改正は、沖縄支部設置に伴う「理事」の増であり、定款の改正には総会の承認と所管の大臣（建設

大臣)の許可を必要とする。特に「理事」の増加については所管大臣の審査も厳しく、増加の必要性等について、何回となく説明を行ったことは言うまでもない。②「沖縄支部に対する地方交付費等」は、沖縄支部を構成する当初の会員が少なかったために、支部会員が納入する会費以上のものを沖縄支部へ交付することになるので、当初は他支部の見る目も厳しかったように思う。説明する度に他支部の理解も深まっていったものである。このように会員全体の好意の基に設立された沖縄支部は、ラッキーだったと言っても過言ではない。設置後の沖縄支部の活動は、改めてここで言うまでもないが、沖縄振興開発計画の実施を中心とした用地取得について、起業者の期待と信頼に応えていることは勿論の事、起業者と共同で行われる研修実施の中身の濃さはどこの支部にも負けていない。また、理事、委員会委員が直接それぞれの会議において討論をする機会を得た事は、支部設置に伴う最も大きな効果ではなかったかと思っている。我那覇さんも見守ってくれているであろう。沖縄支部の今後の一層の活躍に期待したい。



(社)日本補償コンサルタント協会沖縄支部設置10年のあゆみ
 沖 縄 支 部 年 譜

| 年 譜 | 支部の主たる行事 | 摘 要 |
|--|--|-------|
| 平成4.5.15 5.31 6.1 6.26 5.3 | 沖縄支部設置準備総会 九州支部沖縄県部会解散 沖縄支部設置 特別講演会並びに支部設置祝賀会の挙行 講師 建設省建設経済局調整課長 澤井英一氏 支部報「うるま」創刊号発刊 | 会員18社 |
| 5.5.11 " | 第2回通常総会 特別講演会 講師 建設省建設経済局調整課長補佐 山口正久氏 * 補償業務研修会4回/年の実施 * 起業者との意見交換会7回/年の実施 | 会員22社 |
| 6.5.19 " 7.2.28 | 第3回通常総会 特別講演会 講師 沖縄総合事務局次長 山口嘉之氏 補償業務研修会 講師 建設省建設経済局調整課 公共用地企画官 服部敏也氏 * 支部研修会2回/年の実施 * 起業者との意見交換会5回/年の実施 * 起業者へ陳情活動の実施 | 会員24社 |
| 7.5.14 11.20 | 第4回通常総会 補償業務研修会 講師 建設省建設経済局調整課長 小笠原憲一氏 * 支部研修会の実施 * 起業者との意見交換会4回/年の実施 * 起業者へ陳情活動の実施 | 会員24社 |
| 8.5.21 " 9.1.24 | 第5回通常総会 特別講演会 講師 沖縄総合事務局次長 古木守靖氏 補償業務研修会 講師 建設省建設経済局調整課長 小笠原憲一氏 * 業務研究会17回/年の実施 * 起業者との意見交換会及び起業者へ陳情活動の実施 | 会員25社 |
| 9.5.13 | 第6回通常総会 * 講演会2回/年の実施 * 業務研究会8回/年の実施 | |

— 沖 縄 支 部 年 譜 —

| | | |
|-----------------------------|---|-------|
| | <ul style="list-style-type: none"> * 支部研修会 2 回 / 年の実施 * 起業者との意見交換会 2 回 / 年の実施 * 起業者へ陳情活動の実施 | 会員33社 |
| 10. 5. 20 11. 3. 1 | <p>第 7 回通常総会 補償業務研修会</p> <p>講師 建設省建設経済局調整課長 馬渡五郎氏</p> <ul style="list-style-type: none"> * 業務研究会12回 / 年の実施 * 支部研修会の実施 * 起業者との意見交換会 3 回 / 年の実施 * 起業者へ陳情活動の実施 | 会員33社 |
| 11. 5. 18 " 12. 2. 17 | <p>第 8 回通常総会 特別講演会</p> <p>講師 建設省建設経済局調整課 公共用地企画官 渋谷和敬氏</p> <p>補償業務研修会</p> <p>講師 建設省建設経済局調整課長 馬渡五郎氏</p> <ul style="list-style-type: none"> * 支部研修(独占禁止法の遵守研修会等)の実施 * 起業者との意見交換会及び起業者へ陳情活動の実施 | 会員33社 |
| 12. 5. 17 13. 3. 12 | <p>第 9 回通常総会 補償業務研修会</p> <p>講師 国土交通省総合政策局国土環境・調整課 公共用地室長 及川信男氏</p> <ul style="list-style-type: none"> * 業務研究会11回 / 年の実施 * 支部研修の実施 * 起業者との意見交換会及び起業者へ陳情活動の実施 | 会員34社 |
| 13. 5. 17 14. 3. 22 | <p>第10回通常総会 補償業務研修会</p> <p>講師 国土交通省総合政策局国土環境・調整課 公共用地室長 及川信男氏</p> <ul style="list-style-type: none"> * 支部研修 5 回 / 年の実施 * 起業者との意見交換会 5 回 / 年の実施 * 起業者への陳情活動 3 回 / 年の実施 * 成果品品質向上推進委員会 3 回 / 年の開催 * 業務研究会 8 回 / 年の実施 | 会員33社 |
| 14. 5. 14 6. 1 8. 8 | <p>第11回通常総会</p> <ul style="list-style-type: none"> * 沖縄支部設置10周年記念日 * (社)日本補償コンサルタント協会沖縄支部 設置10周年記念式典並びに祝賀会の挙行 | 会員33社 |

沖縄支部役員の変遷

| 年度 職名 | 平成4年 | 平成5年 | 平成6年 | 平成7年 | 平成8年 | 平成9年 |
|----------|---|---|--|--|--|--|
| 支部長 | 島袋 精次 | 島袋 精次 | 島袋 精次 | 島袋 精次 | 島袋 精次 | 島袋 精次 |
| 副支部長 | 我那覇生順 | 我那覇生順 | 松川 清康 松田 喜知 | 松川 清康 松田 喜知 | 松川 清康 | 松川 清康 |
| 幹事 | 松田 喜知 島袋 寛盛 伊波 盛武 天野 哲彦 山田 義昭 松川 清康 国吉 真春 | 松田 喜知 島袋 寛盛 伊波 盛武 天野 哲彦 山田 義昭 松川 清康 国吉 真春 | 島袋 寛盛 伊波 盛武 天野 哲彦 山田 義昭 国吉 真春 仲程通五郎 | 島袋 寛盛 伊波 盛武 天野 哲彦 山田 義昭 国吉 真春 仲程通五郎 | 松田 喜知 桃原 昌宏 天野 哲彦 島袋 寛盛 山田 義昭 小濱 定和 長嶺 博文 仲程通五郎 | 松田 喜知 桃原 昌宏 天野 哲彦 島袋 寛盛 山田 義昭 小濱 定和 長嶺 博文 仲程通五郎 |
| 監事 | 小幡 光俊 島袋 精秀 | 小幡 光俊 島袋 精秀 | 与那嶺文夫 島袋 精秀 | 与那嶺文夫 島袋 精秀 | 与那嶺文夫 島袋 精秀 | 与那嶺文夫 島袋 精秀 |
| 相談役 | 仲本 政雄 | 仲本 政雄 | 仲本 政雄 小幡 光俊 | 仲本 政雄 小幡 光俊 | 仲本 政雄 小幡 光俊 | 仲本 政雄 小幡 光俊 |
| 事務局長 | 桃原 昌宏 | 桃原 昌宏 | 桃原 昌宏 | 桃原 昌宏 | 伊波 盛武 | 伊波 盛武 |
| 参与 | | 西盛 用謹 | 西盛 用謹 | | | |

| 年度 職名 | 平成10年 | 平成11年 | 平成12年 | 平成13年 | 平成14年 |
|----------|---|---|---|--|--|
| 支部長 | 島袋 精次 | 島袋 精次 | 島袋 精次 | 島袋 精次 | 島袋 精次 |
| 副支部長 | 松川 清康 | 松川 清康 | 松川 清康 | 松川 清康 | 松川 清康 |
| 幹事 | 松田 喜知 桃原 昌宏 天野 哲彦 島袋 寛盛 山田 義昭 小濱 定和 長嶺 博文 仲程通五郎 川満 義也 | 松田 喜知 桃原 昌宏 天野 哲彦 島袋 寛盛 山田 義昭 小濱 定和 長嶺 博文 仲程通五郎 川満 義也 | 松田 喜知 桃原 昌宏 伊波 盛武 島袋 寛盛 山田 義昭 小濱 定和 長嶺 博文 仲程通五郎 川満 義也 玉那覇兼雄 前川 朝貞 | 松田 喜知 桃原 昌宏 伊波 盛武 天野 哲彦 島袋 寛盛 山田 義昭 小濱 定和 長嶺 博文 仲程通五郎 川満 義也 玉那覇兼雄 前川 朝貞 | 松田 喜知 桃原 昌宏 伊波 盛武 天野 哲彦 島袋 寛盛 山田 義昭 小濱 定和 仲程通五郎 川満 義也 玉那覇兼雄 前川 朝貞 島袋 精秀 |
| 監事 | 与那嶺文夫 新垣 正弘 | 与那嶺文夫 新垣 正弘 | 仲里 吉彦 我那覇生栄 | 仲里 吉彦 我那覇生栄 | 仲里 吉彦 我那覇生栄 |
| 相談役 | 仲本 政雄 小幡 光俊 | 仲本 政雄 | 仲本 政雄 与那嶺文夫 | 仲本 政雄 与那嶺文夫 | 仲本 政雄 与那嶺文夫 |
| 事務局長 | 伊波 盛武 | 伊波 盛武 | 天野 哲彦 | 柴田 耕治 | 柴田 耕治 |
| 参与 | 安里 裕公 | 安里 裕公 | | | |

支部設置10周年記念式典及び祝賀会

平成14年6月1日に沖縄支部が設置10周年を迎えたことを記念して、8月8日に沖縄県名護市の万国津梁館で“支部設置10周年記念式典及び祝賀会”を実施しました。式典には、協会の会長をはじめ全国の各支部長、起業者の補償業務関係の皆様が多数出席していただき、はじめに、島袋支部長が「・・・、当支部は、平成4年6月1日に全国10番目の支部として設置されました。沖縄支部設置にあたって、ご尽力いただきました協会本部並びに関係者の皆様、沖縄地区用地対策連絡会の各起業者各位の皆様の深いご理解と温かいご支援に対して、衷心より感謝申し上げます。・・・」と祝辞を述べ、引き続き霜上沖縄総合事務局次長、安慶名沖縄県土木建築部長、岸本名護市長、基協会会長より来賓の祝辞を頂きました。

引き続き行われた功労者表彰では、仲本政雄氏((株)国土鑑定センター)、我那覇生順氏((有)環境エンジニア)が島袋支部長から表彰されました。

この後、同場所において祝賀会が行われ、会員や関係者で支部設置10周年を盛大に祝いました。

ご出席いただきました来賓の皆様、ご多忙中のところご臨席頂き誠にありがとうございました。





功労者表彰を受賞して

株式会社国土鑑定センター

代表取締役 仲本政雄

本日は、沖縄総合事務局次長霜上民生殿を初め、協会本部から墓健会長、関係各位のご臨席のもと開催されました社団法人日本補償コンサルタント協会沖縄支部設置十周年記念式典において、功労者表彰を受賞し誠に喜びであり身に余る光栄に存じます。

7年前の九州支部沖縄県部会時代には部会長も務め、また平成4年6月1日支部設置後も沖縄支部の相談役として努めて参りました。過去を振り返ると目立つ実績も少なく島袋精次氏を初め会員各位の誠意と受け止め誠に有難く感謝に絶えません。

今後とも起業者を初め、協会本部、並びに沖縄支部会員の御協力のもと、微力ながら沖縄支部長を中心に公共事業の円滑なる側面的推進と沖縄支部の発展につくす所存でございます。

功労者表彰を受賞し誠に有難うございました。





「沖縄支部設置10周年・ 功労者表彰を受賞して」

有限会社環境エンジニア

取締役 我那覇 和子

6月初旬、仕事中の私に嬉しい知らせが届きました。それは当協会沖縄支部設置10周年に伴い、支部設置の功労者として主人(環境エンジニア前代表取締役 我那覇生順 享年52)が表彰されるという1本の電話です。私は本人に早く伝えたくて、その日は寄り道せず急いで家へ帰り、さっそく仏壇に手を合わせ遺影に報告しました。思えば、その遺影は平成4年第7回九州支部役員会が沖縄で開催された時の集合写真です。その2ヶ月後に肺ガンの告知を受けた主人にとって、この役員会が最後の大事な仕事となったのです。記念の集合写真は心なしかほくそ笑んでいるようにも見えます。主人があの世界へ旅立って8年が過ぎた今、賞を戴けることが私達家族にとってどれほどの喜びか……。その日は前祝いと称して仏壇にビールを供え、息子と私はお相伴にあずかりました。

程なくして招待状が届きました。沖縄支部設置10周年記念式典は8月8日、サミット開催地万国津梁館にて行われると記されています。くしくもその日は初孫の誕生予定日ということもあって、なにやら不思議な思いがしました。招待状をしみじみ眺めておりましたら、同じ職場で長年共に働いてきた私にとって特別の思いもあり、皆様への感謝の気持ちと喜びとで胸がいっぱいになりました。そういう様々な思いをなんとか皆様にお伝えできたらと考えていましたところ、「感謝と喜びの心でお茶を差し上げられたら」と思いついたのです。主人をはじめ家族で茶道に親しんでおりましたので、娘や息子は「協力する」と申し出てくれました。まず、支部事務局の柴田耕治氏にご相談しましたら、快諾してくださいました。それから、20年来お世話になっている茶道の金城宗佳先生にご相談したところ、大変喜んでくださり、大会当日呈茶席を設けてくださることとなりました。

大会2週間前の7月24日、打ち合わせのため会場となる万国津梁館での打ち合わせ中、私の携帯電話がブルブルとふるえました。それは「女の子が生まれた」という婿からの知らせで、わたしは嬉しさのあまり周りの方々に「初孫が生まれました」と報告してしまっただけです。さあ、それからが大忙しです。呈茶席の準備と産後の娘一家の世話とで毎日があっという間に過ぎていきます。そんな中、金城先生にアドバイス戴きながら、お道具

は主人の思い出の品を用意しました。共に稽古に通っていた産後間もない娘は「当日は手伝えないけど何か手伝いたい」と申して、細々とした準備を家でしてくれました。また、前日から息子も重い道具類の出し入れ、運搬、セッティングなど、手伝ってくれました。

そして、8月8日式典当日。「代理として行って参ります」と仏壇に手を合わせ、いざ会場へ。そこにはまばゆいばかりに輝く青い海が広がっていました。柴田氏や環境エンジニアの川淵、喜屋武、息子の男性陣の力により茶席が設営され、呈茶席が設けられました。おもてなしは金城先生を中心に社中の方々のそつのない心配りでスムーズに行われ…。いよいよ式典の時間が近づいてまいります。私は大変緊張しており、式典が始まって周りの様子など伺い知る余裕はありませんでした。結局、最後まで緊張しっぱなしだった私は式典のことはあまり覚えていません。懇親会の際、前会長の相川様をはじめ、館形専務理事と多くの皆様よりお声をかけていただき、徐々に私の緊張もほぐれてまいりました。そしてなによりも皆様から生前の主人の話聞いたことが大変嬉しく、印象に残っております。

副賞に戴いた金一封はおじいちゃんから初孫への最初で最後の贈り物として泡盛古酒の三升瓶(カメ)を買いました。孫が成人になる20年後、このカメの封を切る時おじいちゃんのこと、戴いた賞のことが酒の肴になることを期待しつつ、皆々様の健康と(社)日本補償コンサルタント協会のますますの発展、そして世界の平和を願って筆をおくことにいたします。



写真編

(沖縄支部設置10周年記念式典)



社団法人日本補償コンサルタント協会沖縄支部長 島袋精次氏



沖縄総合事務局次長 霜上民生氏

(沖縄支部設置10周年記念式典)



沖縄県土木建築部長 安慶名政行氏の祝辞を代読される漢那次長



社団法人日本補償コンサルタント協会会長 基 健氏

(沖縄支部設置10周年記念式典)



茶席風景



式典のお手伝いをいただいた表千家流 水月会 金城社中の皆様

(沖縄支部設置10周年記念祝賀会)



親泊流幸乃会 大城美奈子他



小林流礼邦館錬士五段 桃原昌宏(株式会社沖縄ランドコンサルタント)

(沖縄支部設置10周年記念祝賀会)



式典終了後の祝賀会風景（その1）ハイ乾杯



式典終了後の祝賀会風景（その2）お揃いのウェアで

(沖縄支部設置10周年記念祝賀会)



式典終了後の祝賀会風景（その3）ご満悦の面々



式典終了後の祝賀会風景（その4）ハイポーズ！

設置10周年記念親睦交流会

平成14年5月8日～9日にかけて九州支部との“交流会”を実施しました。

交流会を実施することに至った経緯は、あの忌まわしいアメリカの“テロ”事件以降沖縄観光の中止が相次ぎ、沖縄経済に深刻な影響が発生した折り、他支部の皆様が率先して来沖していただき“交流”の意義の深さが認識された折り、沖縄支部も積極的に行動しようということで話がまとまり、タイミング的にも設置10周年ということで実現しました。交流先については、沖縄支部は設置前九州支部の一員であったことから九州支部管内とし経済比較検討の結果、沖縄から一番近い鹿児島県に決定しました。

交流会の参加者は、沖縄支部から島袋支部長他30名で、5月8日の意見交換会には九州支部から古野総務委員長、荻原鹿児島県部会長他7名の参加を頂き、思い出に残る有意義な“交流会”となりました。

なお、交流会の日程は次のとおりです。

5月8日、鹿児島空港着→磯庭園→維新ふるさと館→城山展望台→九州支部との交流会

5月9日、霧島神宮→霧島川溪谷→高千穂河原→えびの高原→那覇空港着

今回の交流会でお世話になりました九州支部から参加の皆様、本当にありがとうございました。





親睦交流会に参加して

株式会社鑑定ソリュート

取締役専務 比 嘉 健

○ 昨年の5月8日～9日にかけて実施されました交流会については既に支部報等で報告されていますが、それに「参加しての感想」という事で事務局より依頼されました。が、なにしろ1年近い前の事で、きれいな(?)バスガイドさんの顔も思い出せない位記憶力が衰退している今日この頃なのに何故私に?と思ったのですが、思い起こせば、あの時行われた鹿児島県部会との親睦ゴルフコンペに優勝した事が起因のようです。良い思い出分だけ後で苦労しろ!という事でしょうか。

既報の補足という形で報告させていただきます。

○ さて、前述のとおり実施された交流会ですが、支部長他30名が参加して、鹿児島県で行われました。1日目は市内観光組とゴルフ組とに分かれての行動となりました。私は鹿児島県部会との親睦ゴルフコンペに参加させていただきましたが、当日は鹿児島県部会から荻原会長他7名の参加を頂き、イチャリバチャデーで和やかな雰囲気の中でおこなわれ、プレイ後は当ゴルフ場19番ホールにて、県部会の皆様との懇親会が行われました。柴田事務局長の進行のもと、双方の会長から部会、支部の状況、沖縄支部と九州支部とのかわり、厳しい業界の動向等についてのお話があり、その後ゴルフの成績発表、各賞受賞者のスピーチと、予定時間をオーバーしての楽しい会となりました。ところで、気になる成績ですが、鹿児島県部会の圧倒的な勝利に終わりました。裏を返せば沖縄支部の皆さんはゴルフする時間を惜しんで仕事に一生懸命だという事でしょうか。ただ、飲み干したビールの本数は沖縄支部のほうが圧倒的に多かったのを付け加えておきます。

夜はホテルの温泉で疲れを癒した後、全員参加しての懇親会が行われ、九州支部から古野総務委員長が参加され、丁重なお挨拶を頂きました。

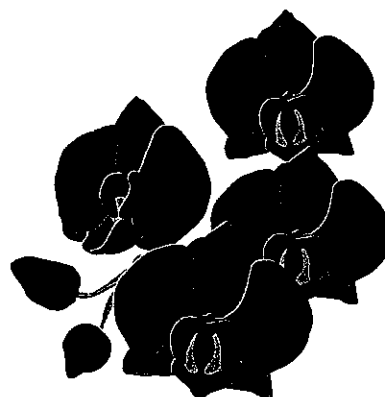
○ 宴会は、サキジョーグーには都合の良い無礼講で行われ、旅先の開放感でしょうかスピーチ有り、歌有りと思えば想像し得ない部分が見られ、迷惑そうな仲居さんの顔を尻目に遅くまで続けました。

翌日は観光で、霧島神宮、霧島川渓谷、高千穂、えびの高原のコースでしたが、沖縄では見られない杉山のスケール、温泉の湯煙、雄大な山々の景色は今流行の“癒し”を実感した感がありました。

ゴルフと宴会の報告になってしまいました。業界においては厳しい状況が続く中、このような交流会を通してお互いを認識すると共に支部の結束という事を考えると有意義な交流会だったのではないのでしょうか。

余談ですが、今回の企画は移転工法ならぬ、経済比較検討の結果、鹿児島県に決定したとの報告がありました。次回そのような企画があった場合、海外(構外)移転も検討しては?

最後に交流会でお世話になりました九州支部の皆様に対しお礼申し上げます。



親睦交流会スタッフ。



えびの高原にて



高千穂河原にて



維新ふるさと館にて



霧島高原まほろばの里にて

支部設置10周年記念親睦ゴルフコンペ

さわやかな「うりずん」の季節を迎えた平成15年3月11日に、那覇ゴルフ倶楽部において「支部設置10周年記念親睦ゴルフコンペ」を実施しました。

当コンペは、支部設置10周年記念ということもあり、支部会員の中でも特に腕に自信のある皆様が参加し、一見和やかな雰囲気の中、いつもとは異なる緊張感漂う熱戦が繰り広げられました。

当コンペの熱戦を制したのは日頃から実績のある島袋精賢氏（株沖縄用地測量設計代表）で、新垣昇盛氏（有）三和建築設計代表が特別賞（支部設置10周年記念賞）を受賞され島袋支部長より表彰状・記念品が両氏に授与されました。

また、懇親会では満足する結果でなかった方から、今回と同様の記念コンペを、同一メンバー・同一HDで5年後の「支部設置15周年」を記念して再度実施することが提案され満場一致で可決されました。



優勝：島袋精賢氏



特別賞：新垣昇盛氏



腕自慢の参加者

本部役員及び各委員会委員

(1) 理 事 島 袋 精 次 (支 部 長)
((株)沖縄用地測量設計)

松 川 清 康 (副 支 部 長)
((株)アジア測量設計)

(2) 委 員 会

| 委員会名 | 正 | 副 |
|------|--------------------------|------------------------|
| 総 務 | 松 田 喜 知 (松田・睦設計) | 玉那覇 兼 雄 (玉那覇総合鑑定) |
| 企 画 | 天 野 哲 彦 (琉球建設コンサルタント) | 前 川 朝 貞 (アート設計) |
| 広 報 | 桃 原 昌 宏 (沖縄ランド) | 秋 田 稔 (沖縄地所鑑定) |
| 研 修 | 伊 波 盛 武 (沖 縄 総 研) | 我那覇 生 栄 (すみよし) |
| 補償基準 | 山 田 義 昭 (アサギ設計) | 仲 里 吉 彦 (仲里一級建築) |
| 受託業務 | 仲 程 通五郎 (那覇不動産鑑定) | 島 袋 精 秀 (丸 島 建 設) |
| 業 務 | 川 満 義 也 (環境エンジニア) | 田 中 清 貴 (色 設 計) |
| 登録制度 | 小 濱 定 和 (タ ッ プ) | 島 袋 寛 盛 (沖縄不動産総合鑑定) |
| 綱 紀 | 島 袋 精 次 (沖 縄 用 地) | 松 川 清 康 (アジア測量) |

沖縄支部役員及び各委員会委員

(1) 支部役員等

| 役職名 | 氏名 | 会社名 |
|---------|-----------|-----------------------------|
| 支 部 長 | 島 袋 精 次 | (株) 沖 縄 用 地 測 量 設 計 |
| 副 支 部 長 | 松 川 清 康 | (株) ア ジ ア 測 量 設 計 |
| 幹 事 | 松 田 喜 知 | (資) 松 田 ・ 睦 設 計 事 務 所 |
| 〃 | 天 野 哲 彦 | 琉 球 建 設 コ ン サ ル タ ン ト (株) |
| 〃 | 伊 波 盛 武 | (株) 沖 縄 総 研 |
| 〃 | 桃 原 昌 宏 | (株) 沖 縄 ラ ン ド コ ン サ ル タ ン ト |
| 〃 | 島 袋 寛 盛 | (株) 沖 縄 不 動 産 総 合 鑑 定 所 |
| 〃 | 山 田 義 昭 | (資) ア サ ギ 設 計 工 房 |
| 〃 | 小 濱 定 和 | (株) タ ッ プ |
| 〃 | 川 満 義 也 | (有) 環 境 エ ン ジ ニ ア |
| 〃 | 仲 程 通 五 郎 | 那 覇 不 動 産 鑑 定 (株) |
| 〃 | 島 袋 精 秀 | (株) 丸 島 建 設 コ ン サ ル タ ン ト |
| 〃 | 玉 那 覇 兼 雄 | (株) 玉 那 覇 総 合 鑑 定 所 |
| 〃 | 前 川 朝 貞 | (有) ア ー ト 設 計 |
| 監 事 | 仲 里 吉 彦 | (株) 仲 里 一 級 建 築 士 事 務 所 |
| 〃 | 我 那 覇 生 栄 | (有) す み よ し |
| 相 談 役 | 仲 本 政 雄 | (株) 国 土 鑑 定 セ ン タ ー |
| 〃 | 与 那 嶺 文 夫 | (株) 与 那 嶺 測 量 設 計 |
| 事 務 局 長 | 柴 田 耕 治 | 沖 縄 支 部 常 勤 |

(2) 支部委員会

| 委員会名 | 委員長 | 委 員 | | |
|---------|-----------------------|----------------------|---------------------|-------------------|
| 総 務 | 松 田 喜 知 (松田・睦設計) | 玉那覇 兼 雄 (玉那覇総合) | 具志堅 喬 (具志堅建設) | |
| 企 画 | 天 野 哲 彦 (琉球建設コンサル) | 前 川 朝 貞 (アート設計) | 島 袋 精 秀 (丸島建設) | |
| 広 報 | 桃 原 昌 宏 (沖縄ランド) | 秋 田 稔 (沖縄地所鑑定) | 新 垣 昇 盛 (三和建设) | |
| 研 修 | 伊 波 盛 武 (沖縄総研) | 川 満 義 也 (環境エンジニア) | 我 那 覇 生 栄 (すみよし) | |
| 補 償 基 準 | 山 田 義 昭 (アサギ設計) | 仲 里 吉 彦 (仲里一級) | 桃 原 昌 宏 (沖縄ランド) | |
| 業 務 | 川 満 義 也 (環境エンジニア) | 田 中 清 貴 (色設計) | 小 濱 定 和 (タップ) | |
| 登 録 制 度 | 小 濱 定 和 (タップ) | 島 袋 寛 盛 (沖縄不動産) | 山 田 義 昭 (アサギ設計) | |
| 補償業務研究 | 仲 程 通 五 郎 (那覇不動産) | 島 袋 精 賢 (沖縄用地) | 嘉 川 肇 (国土鑑定) | 平 良 勝 巳 (国吉設計) |

沖縄支部会員紹介


| | | |
|---------------|---|---|
| 会社名 | 株式会社 <small>オキナワ</small> 沖縄ランドコンサルタント | 代表者名  |
| 登録番号 登録年月日 | 補10第496号 平成10年12月25日 | トウ バル マサ ヒロ 桃 原 昌 宏 (昭和30年 7月20日生) |
| 登録部門 | 土地調査、物件、営業補償・特殊補償、補償関連 | |
| 補償業務管理士 | 土地評価、物件、営業補償・特殊補償、事業損失、補償関連 | |
| 本社所在地 | 〒900-0015 那覇市久茂地1丁目2番29号 | |
| TEL・FAX | ☎(098)866-5925 FAX(098)867-9421 E-mail: to-ba@o-l-c.co.jp | |
| 会社名 | 株式会社 <small>コク ド カン テイ</small> 国土鑑定センター | |
| 登録番号 登録年月日 | 補10第483号 平成10年12月25日 | ナカ モト マサ オ 仲 本 政 雄 (昭和8年 3月28日生) |
| 登録部門 | 土地調査、土地評価、物件、営業補償・特殊補償、補償関連 | |
| 補償業務管理士 | 土地調査、土地評価、物件、営業補償・特殊補償、補償関連、事業損失、機械工作物 | |
| 本社所在地 | 〒900-0032 那覇市松山2丁目25番17号 (国土RACビル) | |
| TEL・FAX | ☎(098)866-3833 FAX(098)866-3514 E-mail: kunika36@smile.ocn.ne.jp | |
| 会社名 | 株式会社 <small>オキ ナワ ヨウ チ ソク リョウ セツ ケイ</small> 沖縄用地測量設計 | |
| 登録番号 登録年月日 | 補10第240号 平成10年12月12日 | シマ フクロ セイ ケン 島 袋 精 賢 (昭和27年 11月10日生) |
| 登録部門 | 土地調査、営業補償・特殊補償、補償関連、物件 | |
| 補償業務管理士 | 土地調査、土地評価、物件、機械工作物、営業補償・特殊補償、事業損失、補償関連 | |
| 本社所在地 | 〒902-0071 那覇市繁多川2丁目14番7-201号 (繁多川ハイツ) | |
| TEL・FAX | ☎(098)854-7776 FAX(098)832-3136 E-mail: info@okiyochi.co.jp | |


| | | |
|---------------|--|--|
| 会社名 | 有限会社 <small>カン キョウ</small> 環境エンジニア | 代表者氏名  <small>カワ ミツ ヨシ ナリ</small> 川 満 義 也 |
| 登録番号 登録年月日 | 補11第587号 平成11年1月9日 | <small>(昭和34年 5月20日生)</small> |
| 登録部門 | 物件、営業補償・特殊補償、機械工作物、補償関連 | |
| 補償業務管理士 | 物件、営業補償・特殊補償、機械工作物、補償関連、事業損失 | |
| 本社所在地 | 〒902-0073 那覇市字上間585番地4 | |
| TEL・FAX | ☎(098)854-7721 FAX(098)854-8634 E-mail:kankyo@mco.ne.jp | |
| 会社名 | 合資会社 <small>マツ ダ ムツミ セツ ケイ ジ ム ショ</small> 松田・睦設計事務所 | |
| 登録番号 登録年月日 | 補11第576号 平成11年1月9日 | <small>(昭和15年 6月3日生)</small> |
| 登録部門 | 物件、営業補償・特殊補償、補償関連 | |
| 補償業務管理士 | 物件、営業補償・特殊補償、補償関連 | |
| 本社所在地 | 〒900-0024 那覇市古波蔵4丁目12番8号 (メゾン幸地 1F) | |
| TEL・FAX | ☎(098)855-5422 FAX(098)832-4624 E-mail:matsu-m@ryucom.ne.jp | |
| 会社名 | 株式会社 <small>オキナワ フ ドウ サン ソウ ゴウ カン テイ ショ</small> 沖縄不動産総合鑑定所 | |
| 登録番号 登録年月日 | 補14第1753号 平成14年10月30日 | <small>(昭和22年 9月5日生)</small> |
| 登録部門 | 物件、営業補償・特殊補償、補償関連 | |
| 補償業務管理士 | 土地調査、土地評価、物件、機械工作物、営業補償・特殊補償、事業損失、補償関連 | |
| 本社所在地 | 〒900-0024 那覇市古波蔵4丁目7番5号 | |
| TEL・FAX | ☎(098)834-5401 FAX(098)833-1736 E-mail:okisokan@nirai.ne.jp | |

| | | |
|---------------|---|--|
| 会社名 | 株式会社 ^{オキ} 沖 ^{ナワ} 縄 ^{ソウ} 総 ^{ケン} 研 | 代表者氏名  |
| 登録番号 登録年月日 | 補11第1963号 平成11年4月25日 | 伊 ^ハ 波 ^{モリ} 盛 ^{タケ} 武 (昭和28年 2月1日生) |
| 登録部門 | 物件、営業補償・特殊補償、補償関連 | |
| 補償業務管理士 | 物件、営業補償・特殊補償、事業損失 | |
| 本社所在地 | 〒900-0021 那覇市泉崎1丁目6番1号 (コーポ神元406号) | |
| TEL・FAX | ☎(098)868-2685 FAX(098)868-2376 E-mail: info@o-soken.co.jp | |
| 会社名 | ^{リュウキュウケンセツ} 琉球建設コンサルタント 株式会社 | 代表者氏名  |
| 登録番号 登録年月日 | 補11第916号 平成11年5月14日 | ア ^マ 野 ^{テツ} 哲 ^{ヒコ} 彦 (昭和18年 10月21日生) |
| 登録部門 | 土地調査、営業補償・特殊補償、事業損失、補償 関連、物件 | |
| 補償業務管理士 | 土地調査、土地評価、物件、機械工作物、営業補 償・特殊補償、事業損失、補償関連 | |
| 本社所在地 | 〒901-2132 浦添市伊祖1丁目32番8号 | |
| TEL・FAX | ☎(098)879-7147 FAX(098)879-7146 E-mail: info@ryucon.co.jp | |
| 会社名 | 合資会社 ^{セツ} ア ^{ケイ} サ ^{コウ} ギ ^{ボウ} 設計工房 | 代表者氏名  |
| 登録番号 登録年月日 | 補13第2073号 平成13年11月27日 | ヤ ^マ 山 ^ダ 田 ^{ヨシ} 義 ^{アキ} 昭 (昭和23年 9月3日生) |
| 登録部門 | 物件、営業補償・特殊補償 | |
| 補償業務管理士 | 物件、事業損失、補償関連 | |
| 本社所在地 | 〒902-0065 那覇市壺屋1丁目32番9号 | |
| TEL・FAX | ☎(098)861-1288 FAX(098)861-1650 E-mail: asagi@ryucom.ne.jp | |

| | | |
|---------------|---|--|
| 会社名 | 株式会社 ^{ソク} ^{リョウ} ^{セツ} ^{ケイ} アジア測量設計 | 代表者氏名  |
| 登録番号 登録年月日 | 補13第2045号 平成13年9月30日 | マツ カワ キョ ヤス 松 川 清 康 (昭和13年 8月29日生) |
| 登録部門 | 土地調査、物件 | |
| 補償業務管理士 | 土地調査、物件、営業補償・特殊補償 | |
| 本社所在地 | 〒901-2131 浦添市牧港4丁目4番5号 | |
| TEL・FAX | ☎(098)877-6738 FAX(098)879-6607 E-mail: ajiat@mocha.ocn.ne.jp | |
| 会社名 | 合資会社 ^{クニ} ^{ヨシ} ^{セツ} ^{ケイ} 国吉設計 | 代表者氏名  |
| 登録番号 登録年月日 | 補13第2070号 平成13年10月30日 | クニ ヨシ シン シュン 国 吉 真 春 (昭和18年 12月4日生) |
| 登録部門 | 物件 | |
| 補償業務管理士 | 物件、営業補償 | |
| 本社所在地 | 〒903-0814 那覇市首里崎山町4丁目206番地 | |
| TEL・FAX | ☎(098)885-8284 FAX(098)884-0399 E-mail: Kuniyosi@yanbaru.ne.jp | |
| 会社名 | 株式会社 ^{リュウヨウ} 龍陽コンサルタント | 代表者氏名  |
| 登録番号 登録年月日 | 補15第1798号 平成10年1月30日 | ナ カ タイ スケ 名 嘉 太 助 (昭和43年 7月7日生) |
| 登録部門 | 物件 | |
| 補償業務管理士 | | |
| 本社所在地 | 〒901-2203 宜野湾市野嵩1丁目2番13号 | |
| TEL・FAX | ☎(098)878-7017 FAX(098)877-3535 E-mail: info@ryuyo-c.co.jp | |

| | | |
|---------------|--|--|
| 会社名 | 株式会社 <small>マルシマケンセツ</small> 丸島建設コンサルタント | 代表者氏名  |
| 登録番号 登録年月日 | 補11第637号 平成11年1月11日 | シマ フクロ セイ シュウ 島 袋 精 秀 (昭和22年 5月10日生) |
| 登録部門 | 土地調査、物件、営業補償・特殊補償、補償関連 | |
| 補償業務管理士 | 土地調査、土地評価、物件、機械工作物、営業補償・特殊補償、事業損失、補償関連 | |
| 本社所在地 | 〒902-0071 那覇市繁多川2丁目14番7号 | |
| TEL・FAX | ☎(098)854-4588 FAX(098)854-4595 E-mail: info@maru-con.co.jp | |
| 会社名 | 株式会社 <small>ヨナ ミネ ソク リョウ セツ ケイ</small> 与那嶺測量設計 | |
| 登録番号 登録年月日 | 補11第776号 平成11年2月25日 | ヨナ ミネ フミ オ 与那嶺 文 夫 (昭和7年 9月16日生) |
| 登録部門 | 土地調査 | |
| 補償業務管理士 | 土地調査 | |
| 本社所在地 | 〒900-0015 那覇市久茂地1丁目2番28号 | |
| TEL・FAX | ☎(098)861-2151 FAX(098)861-9120 E-mail: ynmn-4@nirai.e.jp | |
| 会社名 | <small>ナ ハ フ ドウ サン カン テイ</small> 那覇不動産鑑定 株式会社 | |
| 登録番号 登録年月日 | 補12第2760号 平成12年7月28日 | ナカ ホド ツウゴロウ 仲 程 通五郎 (昭和20年 7月9日生) |
| 登録部門 | 物件、営業補償・特殊補償、土地評価 | |
| 補償業務管理士 | 土地評価、物件、営業補償・特殊補償 | |
| 本社所在地 | 〒900-0022 那覇市樋川1丁目13番1号 | |
| TEL・FAX | ☎(098)832-1781 FAX(098)832-1782 E-mail: nfk-2560@violin.con.ne.jp | |

| | | |
|---------------|---|--|
| 会社名 | 株式会社 ^{カン テイ} 鑑定ソリューション (旧 玉那覇総合鑑定所) | 代表者氏名  |
| 登録番号 登録年月日 | 補12第271号 平成12年4月10日 | タマナハ ケン ユウ 玉那覇 兼 雄 (昭和28年 10月27日生) |
| 登録部門 | 営業補償・特殊補償 | |
| 補償業務管理士 | 土地評価、営業補償・特殊補償、物件 | |
| 本社所在地 | 〒900-0036 那覇市西1丁目19番7号 (フェアビル7階) | |
| TEL・FAX | ☎(098)862-6466 FAX(098)862-6477 E-mail: okinawa@solute.co.jp | |
| 会社名 | 株式会社 ^{クニ} 国 ^{ケン} 建 | |
| 登録番号 登録年月日 | 補14第2162号 平成14年3月27日 | シン ジョウ ヤス オ 新 城 安 雄 (昭和19年 2月10日生) |
| 登録部門 | 土地調査、物件 | |
| 補償業務管理士 | | |
| 本社所在地 | 〒900-0015 那覇市久茂地1丁目2番20号 | |
| TEL・FAX | ☎(098)862-1106 FAX(098)868-3382 E-mail: info@kuniken.co.jp | |
| 会社名 | 有限会社 ^{トウ} 東 ^{ハウ} 邦 ^ギ 技 ^{ケン} 研 | |
| 登録番号 登録年月日 | 補10第2449号 平成5年12月12日 | ナガ ミネ ヒロ フミ 長 嶺 博 文 (昭和28年 3月15日生) |
| 登録部門 | 物件 | |
| 補償業務管理士 | 機械工作物 | |
| 本社所在地 | 〒902-0074 那覇市仲井真130-3 (仲井真マンション108) | |
| TEL・FAX | ☎(098)853-8801 FAX(098)853-8805 | |

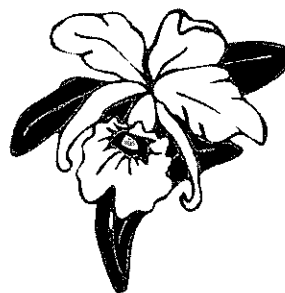
| | | |
|---------------|---|--|
| 会社名 | 株式会社 <small>ナカザトイックユウケンチュクシジムシヨ</small> 仲里一級建築士事務所 | 代表者氏名  |
| 登録番号 登録年月日 | 補11第2643号 平成11年12月16日 | ナカザトヨシヒコ 仲里吉彦 (昭和16年 8月8日生) |
| 登録部門 | 物件、営業補償・特殊補償 | |
| 補償業務管理士 | | |
| 本社所在地 | 〒900-0032 那覇市松山1丁目17番56号 | |
| TEL・FAX | ☎(098)862-5653 FAX(098)866-5056 E-mail:n-sekkei@gaea.con.ne.jp | |
| 会社名 | 株式会社 <small>タイホウ</small> 大宝エンジニア | |
| 登録番号 登録年月日 | 補13第2036号 平成13年8月30日 | キヤンエイシュン 喜屋武榮俊 (昭和10年 11月15日生) |
| 登録部門 | 土地調査、営業補償・特殊補償、物件 | |
| 補償業務管理士 | 土地調査、営業補償・特殊補償、物件 | |
| 本社所在地 | 〒902-0071 那覇市繁多川2-14-7 (繁多川ハイツ203号) | |
| TEL・FAX | ☎(098)854-4788 FAX(098)833-2049 E-mail:taiho-co@ryukyu.ne.jp | |
| 会社名 | 株式会社 タ ッ プ | |
| 登録番号 登録年月日 | 補11第2497号 平成11年3月31日 | コハマサダカズ 小濱定和 (昭和29年 8月12日生) |
| 登録部門 | 物件、営業補償・特殊補償、補償関連 | |
| 補償業務管理士 | 物件、事業損失、補償関連 | |
| 本社所在地 | 〒900-0002 那覇市曙3-11-26 | |
| TEL・FAX | ☎(098)867-8838 FAX(098)867-9024 E-mail:tap1988@tontonme.ne.jp | |

| | | |
|---------------|---|---|
| 会社名 | 株式会社 ^{オキ} 沖 ^{ナワ} 縄 ^チ 地 ^{ショ} 所 ^{カン} 鑑 ^{テイ} 定 | 代表者氏名  アキ タ ミノル 秋 田 稔 |
| 登録番号 登録年月日 | 補7第2686号 平成7年1月24日 | (昭和21年 9月3日生) |
| 登録部門 | 営業補償・特殊補償 | |
| 補償業務管理士 | 土地評価、営業補償・特殊補償 | |
| 本社所在地 | 〒900-0013 那覇市牧志1-9-8 | |
| TEL・FAX | ☎(098)869-0688 FAX(098)869-0689 E-mail: tisyo-akita@nifty.com | |
| 会社名 | 株式会社 ^ト 渡 ^ク 久 ^{ヤマ} 山 ^{セツ} 設 ^{ケイ} 計 | |
| 登録番号 登録年月日 | 補12第2745号 平成12年5月12日 | (昭和18年 11月18日生) |
| 登録部門 | 物件 | |
| 補償業務管理士 | 物件 | |
| 本社所在地 | 〒901-2131 浦添市牧港2丁目8番4号 | |
| TEL・FAX | ☎(098)876-1101 FAX(098)876-8880 E-mail: master@tae.co.jp http://www.tae.co.jp | |
| 会社名 | 有限会社 ^{シキ} 色 ^{セツ} 設 ^{ケイ} 計 | |
| 登録番号 登録年月日 | 補12第2841号 平成12年10月31日 | (昭和28年 1月6日生) |
| 登録部門 | 物件、営業補償・特殊補償 | |
| 補償業務管理士 | 物件、営業補償・特殊補償、補償関連 | |
| 本社所在地 | 〒900-0023 那覇市楚辺1丁目3番10号 (上原ビル3F) | |
| TEL・FAX | ☎(098)836-3791 FAX(098)836-3792 E-mail: siki@f3.dion.ne.jp http://www.sikisekkei.com/ | |

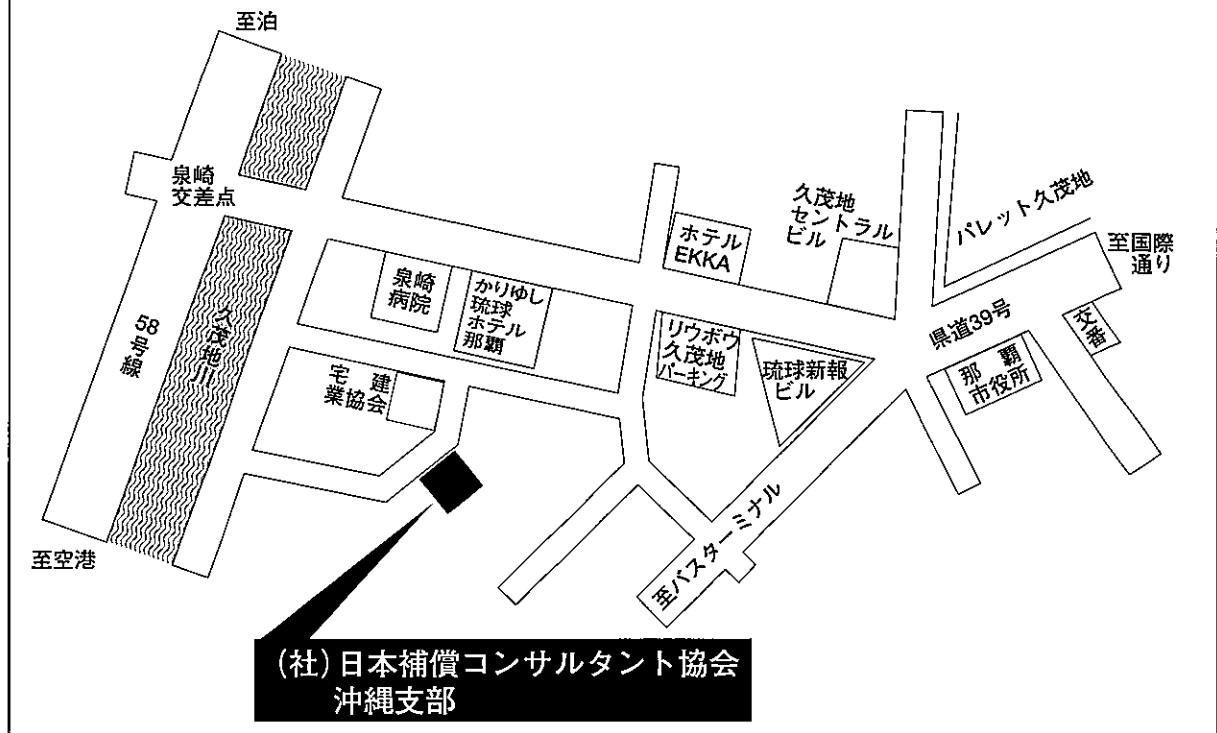
| | | |
|---------------|---|--|
| 会社名 | キン ジョウ フ ドウ サン カン テイ ジ ム ショ 金城不動産鑑定事務所 | 代表者氏名  キン ジョウ タダ オ 金城 忠 雄 (昭和12年 9月15日生) |
| 登録番号 登録年月日 | 補13第2925号 平成13年2月28日 | |
| 登録部門 | 営業補償・特殊補償 | |
| 補償業務管理士 | 土地評価、営業補償・特殊補償 | |
| 本社所在地 | 〒900-0032 那覇市松山1丁目32番1号 | |
| TEL・FAX | ☎(098)861-1387 FAX(098)866-4427 E-mail:k-kantei@nirai.ne.jp | |
| 会社名 | 株式会社 エー・アール・ジー | 代表者氏名  クニ ヨシ シン セイ 国 吉 真 正 (昭和22年 2月27日生) |
| 登録番号 登録年月日 | 補13第3030号 平成13年8月30日 | |
| 登録部門 | 物件、事業損失、営業補償・特殊補償 | |
| 補償業務管理士 | 物件、事業損失、営業補償・特殊補償 | |
| 本社所在地 | 〒901-2113 浦添市大平2-19-11 | |
| TEL・FAX | ☎(098)877-5556 FAX(098)877-5642 E-mail:arg@arg2000.co.jp | |
| 会社名 | 株式会社 ソウ ゴウ セツ ケイ タマ キ 総 合 設 計 玉 城 | 代表者氏名  タマ キ カズ ノリ 玉 城 和 則 (昭和23年 1月11日生) |
| 登録番号 登録年月日 | 補13第3011号 平成13年7月31日 | |
| 登録部門 | 物件、営業補償・特殊補償、補償関連 | |
| 補償業務管理士 | 物件、営業補償・特殊補償、補償関連、土地評価、事業損失 | |
| 本社所在地 | 〒902-0073 那覇市字上間392番地 コーポ下田3-C | |
| TEL・FAX | ☎(098)836-0693 FAX(098)889-5357 E-mail:so-go-ta@athena.ocn.ne.jp | |

| | | |
|---------------|--|--|
| 会社名 | 株式会社 ア ー ト セツ ケイ 設 計 | 代表者氏名  |
| 登録番号 登録年月日 | 補13第2920号 平成13年1月31日 | マエ カワ トモ サダ 前 川 朝 貞 (昭和22年 10月10日生) |
| 登録部門 | 物件、営業補償・特殊補償 | |
| 補償業務管理士 | 物件、営業補償・特殊補償 | |
| 本社所在地 | 〒900-0001 那覇市銘苅3丁目23番16号 (あ〜とび〜る 5階) | |
| TEL・FAX | ☎(098)863-2913 FAX(098)867-3395 E-mail: art@jeans.ocn.ne.jp | |
| 会社名 | 有限会社 す み よ し | 代表者氏名  |
| 登録番号 登録年月日 | 補13第3139号 平成13年12月26日 | ガ ナ ハ セイ エイ 我那覇 生 栄 (昭和23年 4月24日生) |
| 登録部門 | 物件、営業補償・特殊補償、補償関連 | |
| 補償業務管理士 | 物件、営業補償・特殊補償、機械工作物、補償関連 | |
| 本社所在地 | 〒900-0034 那覇市東町25-7 | |
| TEL・FAX | ☎(098)863-7571 FAX(098)862-4400 E-mail: sumiyosi@mbk.sphere.ne.jp | |
| 会社名 | フク ジ フ ドウ サン カン テイ ショ 福 治 不 動 産 鑑 定 所 | 代表者氏名  |
| 登録番号 登録年月日 | 補13第3019号 平成13年7月31日 | フク ジ トモ ツグ 福 治 友 次 (昭和16年 11月6日生) |
| 登録部門 | 土地評価 | |
| 補償業務管理士 | 土地評価 | |
| 本社所在地 | 〒902-0066 那覇市大道130番地 | |
| TEL・FAX | ☎(098)884-2032 FAX(098)887-2212 E-mail: fukuji@abeam.ocn.ne.jp | |

| | | |
|---------------|---|---|
| 会社名 | 株式会社 <small>グ シ ケン ケン チク セツ ケイ ジ ム ショ</small> 具志堅建築設計事務所 | 代表者氏名  <small>グシケン</small> 具志堅 <small>タカシ</small> 喬 |
| 登録番号 登録年月日 | 補14第3176号 平成14年2月26日 | <p>(昭和19年) 6月29日生</p> |
| 登録部門 | 物件、営業補償・特殊補償 | |
| 補償業務管理士 | 物件、営業補償・特殊補償 | |
| 本社所在地 | 〒900-0023 那覇市楚辺2-31-9 | |
| TEL・FAX | ☎(098)832-1161 FAX(098)832-3728 E-mail: gaenaha@bronze.ocn.ne.jp | |
| 会社名 | 有限会社 <small>サン ワ ケン チク セツ ケイ ジ ム ショ</small> 三和建築設計事務所 | 代表者氏名  <small>シン</small> 新 <small>ガキ</small> 垣 <small>ショウ</small> 昇 <small>セイ</small> 盛 |
| 登録番号 登録年月日 | 補11第3554号 平成11年2月25日 | <p>(昭和23年) 4月20日生</p> |
| 登録部門 | 物件、営業補償・特殊補償 | |
| 補償業務管理士 | 物件 | |
| 本社所在地 | 〒900-0033 那覇市久米1-7-2 | |
| TEL・FAX | ☎(098)863-7667 FAX(098)863-2271 E-mail: sanwa-s@theia.ocn.ne.jp | |



支部事務局略図



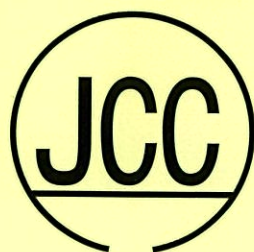
うるま

うるまは、琉球の雅名。1700年代（江戸時代）に当時の沖縄や、さつまの文人の間で（琉球）の意で用いられていたという。

識名盛名の“思出草”にうるま島・うるまゆり・うるまの国などがある。古くは平安時代の文学にもあるが、琉球の別名と解されるようになったのは室町時代に紹巴の注本「下紐」に琉球をうるまの島と云う也、として以来のことらしい（沖縄タイムス百科より）。

【表紙絵図】

作品名：短冊に末広（古典柄）



Japan Compensation Consultant Association

| 社団法人 日本補償コンサルタント協会 | | |
|--------------------|---|--|
| 本 部 | 〒105-0003 東京都港区西新橋 1-6-13 (柏屋ビル 8階) | TEL 03 (3591) 6618 FAX 03 (3591) 6607 |
| 北海道支部 | 〒060-0001 札幌市中央区北一条西 2-11-1 (23山京ビル 7階) | TEL 011 (232) 3738 FAX 011 (232) 3728 |
| 東北支部 | 〒980-0014 仙台市青葉区本町 1-9-6 (仙台利根川ビル 7階) | TEL 022 (261) 1935 FAX 022 (261) 4558 |
| 関東支部 | 〒110-0005 東京都台東区上野 3-17-9 (タイムビル 2 4階) | TEL 03 (5818) 7221 FAX 03 (5818) 7224 |
| 北陸支部 | 〒950-0901 新潟市弁天 3-1-1 (小島ビル202) | TEL 025 (241) 8303 FAX 025 (247) 2700 |
| 中部支部 | 〒460-0008 名古屋市中区栄 4-3-26 (昭和ビル612号) | TEL 052 (241) 9779 FAX 052 (252) 5359 |
| 近畿支部 | 〒540-0012 大阪市中央区谷町 1-6-5 (西村ビル 4階) | TEL 06 (6949) 0805 TEL 06 (6949) 0118 FAX 06 (6949) 0816 |
| 中国支部 | 〒730-0012 広島市中区上八丁堀 3-6 (第2ウエノヤビル 6階) | TEL 082 (224) 5970 FAX 082 (224) 5971 |
| 四国支部 | 〒760-0066 高松市福岡町 2-11-22 (建設クリエイトビル 4階) | TEL 087 (822) 7265 FAX 087 (822) 8350 |
| 九州支部 | 〒812-0012 福岡市博多区博多駅中央街 5-11 (第13泰平ビル10階) | TEL 092 (471) 8808 FAX 092 (471) 6797 |
| 沖縄支部 | 〒900-0021 那覇市泉崎 1-13-8 (ハーモニー泉崎ビル 2階) | TEL 098 (869) 8570 FAX 098 (869) 4044 |

————— J C C 沖縄支部報 —————

発行 平成15年4月

発行所 社団法人 日本補償コンサルタント協会沖縄支部
〒900-0021 那覇市泉崎 1丁目13番8号
(ハーモニー泉崎ビル 2F)

TEL 098 (869) 8570

FAX 098 (869) 4044

—————